

会長

幹事長

会計

志清会は、あきる野市議会で志を同じくする9名の議員による政策グループです。



ほりえ たけし
堀江 武史 (42)
▽ 澗上 4回



むらの えいいち
村野 栄一 (54)
▽ 二宮東 2回



なかむら かずひろ
中村 一広 (52)
▽ 油平 1回



こごもり としひと
子籠 敏人 (47)
▽ 菅生 3回



あまの まさあき
天野 正昭 (63)
▽ 小和田 2回



なかじま ひろゆき
中嶋 博幸 (54)
▽ 留原 2回



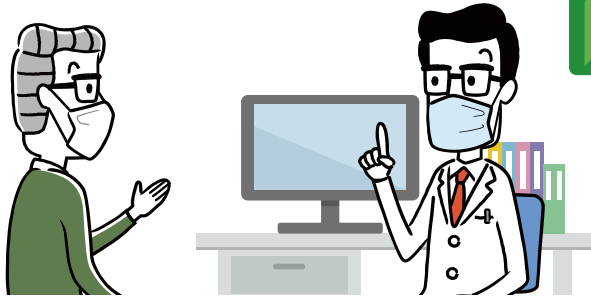
くぼしま せいいち
窪島 成一 (65)
▽ 平沢 1回



ひはら しょうご
日原 省吾 (56)
▽ 野辺 1回



うすい けん
臼井 建 (52)
▽ 秋留 1回



新型コロナワクチン接種について要望書を提出

私たちは3月18日、市に対し、「希望者には速やかに接種が行われるよう努力すること」「副反応への不安を抱える市民もいることから、市民へ適宜正確な情報を提供すること」などを要望しました。

「市民の介護保険料が膨らむ提案」が次々に出されています

毎年約1億7千万円の負担が増加!?

①と②が成立した場合、65歳以上の第1号被保険者23,400人の支払い分一人当たり「約4,784円 / 年上昇」に加え、毎年の市の公費負担分は「約60,104,000円 / 年上昇」となります。



	① 特別養護老人ホーム建設提案	② 地域区分(級地替え)提案 ※5級地→3級地
市公費負担分	約40,000,000円 / 年上昇↑	約20,104,000円 / 年上昇↑
第1号被保険者 (23,400人が支払う分)	合計74,880,000円 1人当たり約3,200円 / 年上昇↑	合計37,065,600円 1人当たり約1,584円 / 年上昇↑
備考 (市議会一般質問内容より)	建設予定の特別養護老人ホーム全室100床へ市民が入居した場合。	介護事業者等へお金は支払われるが使い方は施設の考え方。

※級地替え：施設の負担軽減を目的に、当市の級地(地区区分)を見直すこと。

3月31日議会において、特別養護老人ホーム建設に関して議員提出議案2件が提出されました。

1. 介護老人福祉施設の新設において、内容と必要性を調査する特別委員会設置の議案を提出、会派「明るい未来を創る会」のみ反対で成立しました。
この特別委員会へは志清会から委員長と委員2人が所属し全体8名で話し合われます。

2. 介護老人福祉施設を新設するときに、市が都へ提出する必要がある意見書について、「その内容や提出の可否について議会でしっかりチェックしましょう。」と求めました。
しかし、会派「明るい未来を創る会」と「日本共産党あきる野市議団」による反対で、話し合いの場は成立しませんでした。

公共交通検討委員会でオンデマンド交通の検討事例が示されました

3月29日に公共交通検討委員会が開催され、オンデマンド交通の検討事例が示されました。

- オンデマンド交通の実証実験の検討状況は、引田・代継・網代が候補地で、停留所などが地図に落としてある詳細な内容になっているが**はじめる提案が良いのではないか。**
- 市は、**スピード感をもってやってもらいたい。**
- 網代地区は**現在橋の件で、通学にも日常生活にも支障があるので実証実験を早く進めて欲しい。**



現在は検討段階であり 最終判断は市が行います

理事者（市長）からは、よくよく検討してもらいたいという考えです。

その後の委員会では、**いくら検討しても市の判断で先に進めてもらえないなら、委員会は必要なのか、**という意見も出て最終的に委員長は「ここまで検討が進んでいるので、状況が許すようになれば、進めてもらいたい」と**市長の判断を待つ形**で締めくくりました。

志清会では広報誌第39号で、運行マップや運行方法などをより具体的に提案しており、現在のところ公共交通に関する「市民アンケート」結果は重要度が高く、**満足度が最下位という結果**です。

市と市長には、この結果に危機感を持ち、公共交通検討委員会との歩調を合わせ、一日も早く移動手段の確保を約束して欲しいと考えています。



志清会広報誌 バックナンバー

公共交通についてご提案していた
第39号はこちらから



私たちの提案・要望が令和2年度補正や新年度予算に反映されました

令和3年度当初予算等に、志清会が要望していた施策などが多く反映されています。
そのうちの主なものを以下のとおりご紹介します。

高齢者、障がい者が 安心して暮らせるまちづくりの推進

認知症初期集中支援チーム運営事業	15,946 千円
がん検診事業	108,464 千円
就労支援事業（自立支援給付事業）	1,552,356 千円
秋川流域PCR検査センター支援事業	2,868 千円
阿伎留病院企業団への支援金	86,063 千円
阿伎留病院企業団への貸付金	282,033 千円

妊娠・出産・子育てに対する 切れ目のない環境整備の推進

産後ケア事業	3,708 千円
放課後子ども教室推進事業	11,266 千円
特定不妊治療費助成事業	3,250 千円

環境対策

獣害防止対策事業	14,632 千円
----------	-----------

防災・防犯・感染症対策の強化

小和田グラウンド及び第三水辺公園内サッカー場の災害復旧事業を実施	
地震・台風災害対策事業食糧費	12,206 千円
小学校体育館空調設備設置事業	308,108 千円
自動通話録音機の貸与の拡充	1,072 千円

教育の充実

若葉第2学童クラブ整備事業	42,962 千円
私立幼稚園等特別支援教育費補助金	7,200 千円

公共交通対策の強化・充実

デマンド交通（チョイソコ）は、市公共交通検討委員会で検討を実施

産業の振興

創業・就労支援事業	14,300 千円
-----------	-----------

政策・活動はホームページでもご覧いただけます。

自由民主党 志清会

お問い合わせ先

☎ 070-4342-6863

志清会

検索

<https://www.akiruno-jimin.tokyo/>

